

## 言語学

注意：外国人受験者（日本の高校を卒業した者を除く）に限り、英語で解答することも可能です。

(1) 現代日本語には文法カテゴリーとしてのテンス（時制）はないという主張について、自分の考えを述べなさい。

(2) 下の8つの記号は、国際音声字母 (IPA, international phonetic alphabet) の「その他の記号」(other symbols) から抜き出したものである。これら8つのうちから3つを選択し、その名称（例えば [p] であれば「無声両唇破裂音」）を答えた上で調音のメカニズムを解説しなさい。ただし、選択する3つは、互いに調音法（調音様式）が異なるものでなければならない（3つの記号を選択する際に、同じ調音法のもものが含まれないようにすること）。

ʌ w ɥ ɨ ɸ ʔ ɛ ɪ

(3) 以下に例を挙げる言語 A は、音素として母音 a e i o u ʌ ε ɪ ɔ u と子音 p t k b d g m n ŋ l h s f z j w をもつ（表記は IPA による）。

(a) 次に挙げる語形は、言語 A のある名詞クラスにおける単数形と複数形の対である。単数と複数を表すすべての形態を挙げた上で、それら各々を単一の基底形から導く音韻交替規則を書きなさい。なお次の語形は音素表記ではなく、異音を含むことに留意せよ。

	単数	複数	語義
1	gɪbrɛ	gɪba	‘hatchet’
2	gɔbrɛ	gɔba	‘pond’
3	hubrɛ	hubʌ	‘ditch’
4	kojɾɛ	kojʌ	‘bracelet’
5	lugrɛ	lugʌ	‘side’
6	nɛbrɛ	nɛba	‘pea’
7	sɛkrɛ	sɛka	‘half’
8	sondrɛ	sondʌ	‘egg’
9	zoŋgrɛ	zoŋgʌ	‘wing’
10	dabɛːrɛ	dabɛːja	‘camp’
11	dɔːrɛ	dɔːja	‘long’

(次頁に続く)

12	gɪga:re	gɪga:ja	‘vulture’
13	dɪmbere	dɪmbeja	‘giant’
14	dɔmde	dɔma	‘lion’
15	logomde	logomΛ	‘camel’
16	bɪnde	bɪna	‘heart’
17	honde	honΛ	‘bean’
18	geŋde	geŋΛ	‘pebble’
19	belle	bela	‘back’
20	dolle	dɔla	‘hill’
21	selle	selΛ	‘space’
22	bete	bera	‘male animal’
23	bɪte	bɪra	‘frog’
24	gete	gerΛ	‘forked stick’
25	hote	hora	‘soul’

(b) どの弁別的素性を用いれば、最小の弁別的素性の組み合わせによって、言語 A の音素  $z$ 、および自然類  $\Lambda \varepsilon \text{I} \text{O} \text{U}$  を一意に決定できるか。それぞれにつき、その弁別的素性を挙げなさい。

(4) 次の言語データを分析し、ここに示したデータの観察のみに基づいて下の問いに答えなさい。なお  $-i$  は  $-e$  の異形態、 $-yagi$  は  $-agi$  の異形態である。イナ、イタ、ワティ、スイティはいずれも人名である。

1	leŋmaleŋ maso? tʰa? romana ina.	「泥棒たちはイナの家に入った。」
2	leŋmaleŋ maso?-e romana ina.	「泥棒たちはイナの家に入った。」
3	ita nambu? burus bi? bato.	「イタは石で犬を殴った。」
4	ita nambu?-agi bato tʰa? burus.	「イタは石で犬を殴った。」
5	wati ŋerem paket ka siti.	「ワティはスイティに荷物を送った。」
6	wati ŋerem-e siti paket.	「ワティはスイティに荷物を送った。」
7	wati melle permen kaŋguy na?kana?.	「ワティは子どもたちのために飴を買った。」
8	wati melle-yagi na?kana? permen.	「ワティは子どもたちに飴を買った。」
9	wati paba? paket neŋ medʒa.	「ワティは机に荷物を置いた。」
10	wati paba?-i medʒa paket.	「ワティは机に荷物を置いた。」
11	ita aʃfaretə ka ina bab siti	「イタはイナにスイティについて語った。」
12	ita aʃfaretə-e ina bab siti.	「イタはイナにスイティについて語った。」
13	ita aʃfaretə?-agi siti ka ina.	「イタはイナにスイティについて語った。」

(a) この言語の語順のパターンを、例文に言及しながら記述しなさい。

(b) 接尾辞 *-e* および *-agi* をつけることによって文にどのような違いが生じるか、例文に言及しながら記述しなさい。

(5) 以下の言語学用語を、例を挙げつつ簡潔に説明しなさい。

(a) 使用基盤モデルまたは用法基盤モデル (*usage-based model*)

(b) 語類としての形容詞 (*adjective*)

(c) 逆形成 (*back-formation*)

(d) 方言とレジスター (*dialect and register*)

【以上】